

市民 プレス

SHIMIN PRESS

5月1日 第39号

発行人 特定非営利活動法人
「市民フォーラム」

編集人 原 昭二

制作・印刷 デジタル工房

FAX 048 (476) 9111

〒353-0004 埼玉県志木市本町 5-19-15

市民の目線で市民が発信する地域情報紙

WEB SHIMIN
http://shimin.camelianet.com

CONTENTS

- PAGE 1 東京メトロ副都心線開通!
- PAGE 2 Global Mind の「地球市民」
～チベット紀行～
- PAGE 3 TBS の「赤坂サカス」open
- PAGE 4 暮らしのヒント
「香り」のサイエンス その2

F 副都心線の ダイヤ決まる

東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道の3社は3月27日、和光市と東京・渋谷を結ぶ東京メトロ副都心線（20・2キロ）の6月14日開業に伴う新ダイヤを発表した。

副都心線には東武東上線が和光市駅で、西武有楽町線が小竹向原駅で乗り入れ、東武、西武とも朝のラッシュ時に渋谷行き直通電車を1時間あたり6本前後運転する。

直通運転は平日1日当り、東武が上り58本、下り54本、西武が上り63本、下り65本。池袋・渋谷の所要時間は各駅停車16分、急行11分で、JR山手線、埼京線と競合する。

ダイヤは、渋谷と和光市間に「急行」を設け、両駅間を最短25分で結ぶ。各駅停車では35分。朝と夕方のラッシュ

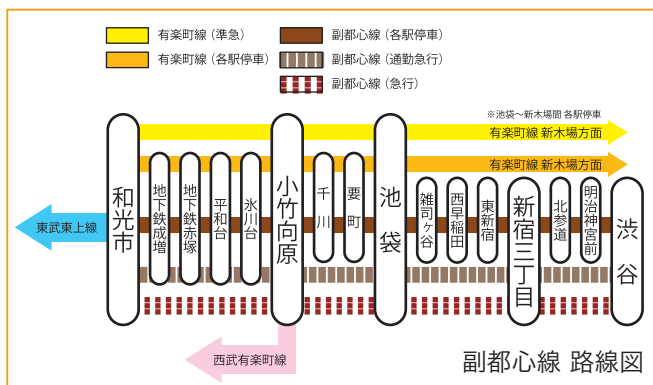
F 6月14日(土)開通!! 東京メトロ副都心線

東武東上線では、現在は日中と夜間のみの「急行」が、朝の通勤時にも運転される。和光市・池袋間を現在よりも6分速い、最速13分で結ぶほか、通勤急行や準急の所要時

F メトロの 「急行」に 東武と西武が対抗

時にはそれぞれ、30分の「通勤急行」をも設ける。一駅ごとの運行間隔は、既存ラインの小竹向原と和光市が平均5分30秒（平日・朝ラッシュ時）に対し、新路線の渋谷・小竹向原は平均3分35秒（同）と、およそ2分短くなる。

副都心線開業に伴い、東京メトロ有楽町線のダイヤも改正され、既存の池袋と和光市間には新たに「準急」が走る。



間も平均で2〜3分短縮させるといふ。「二部の列車が副都心線経由に切り替わって、本数が減ることと、各駅停車の待ち合わせを一駅から二駅に増やすことで、スピードアップを実現した」（東武鉄道広報部）という。

日中には、準急の一部を急行に格上げし、急行は毎時5本となる。夕方には、定員制の「TJライナー」（有料）を新設。18時から22時50分まで、ほぼ1時間おきに運転される。また、その折り返しの上り列車として、特

2012年に予定されている東急東横線への直通運転が実現すると、埼玉・渋谷を経て神奈川・新宿・渋谷を経て神奈川・横浜方面を結ぶ大動脈が完成することになる。

東急電鉄が進める渋谷駅東口・東急文化会館跡地の再開発事業で、地下化が予定されている新「渋谷駅」は「宇宙船」をイメージしたユニーク

F 渋谷から 東急東横線へ (予定)

東上線からJRへの乗り換えの便をはかるため、東武は東上線の南改札を改造し、新たにJR改札の直前に改札口を新設する。

別料金のいらない「快速急行」が新設される。

池袋駅の乗り換えを短縮
東上線から
JRの改札口へ

副都心線渋谷駅（明治通りの地下に建設中）の完成予想図



工事中の渋谷駅東口



工事中の吹き抜け部分



2012年に予定されている東急東横線への直通運転が実現すると、埼玉・渋谷を経て神奈川・新宿・渋谷を経て神奈川・横浜方面を結ぶ大動脈が完成することになる。

東急電鉄が進める渋谷駅東口・東急文化会館跡地の再開発事業で、地下化が予定されている新「渋谷駅」は「宇宙船」をイメージしたユニーク

な吹き抜け構造で、デザインは、建築家の安藤忠雄さんが担当した。

3層構造の駅は「地中の宇宙船」地宙船をイメージ、下層部のホーム頭上が大きな吹き抜け空間となり、上層部の改札階などから下層部を見渡せるようになる。駅全体は「楕円のカプセル（地宙船）」が地下に沈んだような構造で、ホーム天井部分が球体の「船底」にあたるという。

楕円の直径は約80メートル、短径は約24メートル。ホームを見下ろす吹き抜け部分は高さ約2メートルのガラスで周囲を囲い、安全性も考慮する。吹き抜け構造は「天然ダクト」の役割を果たすことで自然換気ができるのも特徴。駅に通じる地上施設の吹き抜け空間とも連動し、

環境負荷を大幅に軽減。

また「地宙船」の壁面で放射冷却システムを採用、自然エネルギーの活用などで、ビル全体でも環境に配慮した開発を進めるといふ。

東急電鉄は、文化会館跡地に駅施設を含む地上33階、地下4階（塔屋14階）の複合高層ビルを建設する計画で、周辺の活性化に向けて新設渋谷駅をアピールしていきたい考えのようだ。

2012年の完成を目指す同ビル内には、10フロアから成る大規模な店舗区画や国内最大規模のミュージカル専用劇場が入り、開業後は多くの人出が予想される。

特に注目すべきは、都営地下鉄を含めた東京の地下鉄で初めて、千代田区・中央区・港区という都心三区を経由しないことである。従来の都心を含む東側には触れることなく、今度のメトロの停車駅である池袋・新宿・渋谷がわずか10分でむすばれる、これら三つの地域が密接に結びつき、集客力の旺盛なベルト地帯の出現に結びつく公算が大いにある。

かつて、日本橋・神田・浅草が東京の中心だった。しかし、ファッションは六本木・麻布・青山

——メトロ効果で都心の賑わいは、西に移るか？

がリードしつつあって、東京の重心は、東から西に向って移動している。副都心線では、余分なトンネルが掘られていて、渋谷・池袋などでは二層、三層となっているので、地下街としてショッピングモールの形成を予測する向きもあり、購買力は東から西へ大きくシフトする可能性がきわめて高い。

埼京線、湘南新宿ラインとの競合も話題となっている・・・

宇都宮、高崎から大宮を経て、田端の手前で、山の手線に入り、池袋で埼京線のホームに停車する湘南新宿ラインは、上記のメトロ副都心線と平行して走行する。都心の東側を南北に縦断するJR京浜線に対して、新しい西側のパレレル路線として機能することになり、これから形成される副都心線を軸とする都心西ベルトの旺盛な集客力に拍車を掛けるものと推定されている。

東急東横線の渋谷駅ホームがメトロの新駅に移ると、JR埼京線の渋谷駅ホームが、そのあとに引越して、現在は、恵比寿方向に遠く離れている埼京線のホームからの乗り換えは至便になるという。

副都心線と平行して走行する。都心の東側を南北に縦断するJR京浜線に対して、新しい西側のパレレル路線として機能することになり、これから形成される副都心線を軸とする都心西ベルトの旺盛な集客力に拍車を掛けるものと推定されている。

東急東横線の渋谷駅ホームがメトロの新駅に移ると、JR埼京線の渋谷駅ホームが、そのあとに引越して、現在は、恵比寿方向に遠く離れている埼京線のホームからの乗り換えは至便になるという。

副都心線と平行して走行する。都心の東側を南北に縦断するJR京浜線に対して、新しい西側のパレレル路線として機能することになり、これから形成される副都心線を軸とする都心西ベルトの旺盛な集客力に拍車を掛けるものと推定されている。

東急東横線の渋谷駅ホームがメトロの新駅に移ると、JR埼京線の渋谷駅ホームが、そのあとに引越して、現在は、恵比寿方向に遠く離れている埼京線のホームからの乗り換えは至便になるという。



遠い国、近い国のことを

もっと知りたい…

そこに住む人々の暮らしを

理解したい…

現代のわれわれは、とすれば、経済活動に特に目を奪われて、内面のこの向き合いのことは疎かになっているようだ。確かに技術・経済で世界をリードしているが、これからは、遠い国、近い国、そこに暮らす人々のことを理解し、文化、環境を基盤とする、グローバル・マインドをもった「地球市民」として目覚めるべきではなからうか…

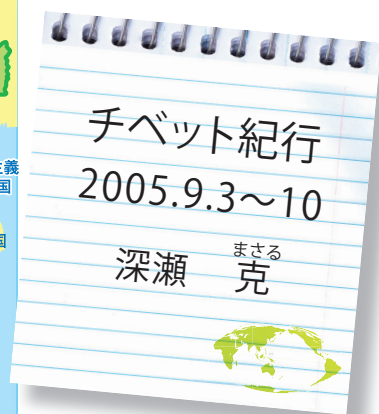
第二回は、いまデモと暴動で揺れ、世界の話ともなっている「チベット」を取り上げる。

レポーターの深瀬さんは、世界各地を旅し、そこに住む人々の暮らしに触れつつ、生活の風景をカメラに収め、エッセイのペンをも走らせる。

深瀬さんは志木市本町に居住、長く都内の企業に務められた後、退職後は地域活動に奔走されている。合唱グループ「志木第九の会」の会長を務めているが、一方その活動の間には、かつての海外駐在・出張の経験を生かして、中近東、インドなどを旅し、そこに住む人々の暮らしに触れ、新鮮な感動を経験されている。

チベットは、南のヒマラヤ山脈、北の崑崙山脈に囲まれた高原上に位置する地域で、牧畜、農業が営まれている。漢字の表現では「西藏」が当てられているが、「チベット人」を自任する人々は、現在の中国の西南部のほか、ブータン・インド・ネパールのヒマラヤ地方に沿った高地に、少数民族として居住している。

古来中国との関係が深く、満州人が建国した清朝との攻防の歴史に引き続き、1950年、中国人民解放軍が進駐し、以来中国の一地域となった。



チベット自治区とチベット自治州



1. 通過儀礼

チベットはすべて、神々の領域にあった。神々の領域に立ち入るには、それなりの通過儀礼が必要だった。それは、死ぬかと思うほど厳しいものだった。いわゆる「高山病」である。標高3650mのラサの酸素は平地の6割だそう、これによる息切れ、頭痛、めまい、しびれ、不眠などは、生易しいものではなかった。ホテルに着いて間もなく、頭の中が貧血で真っ白になり、肩から先の両腕、さらに足先から膝・腰・胃までしびれが上ってきた。しびれていない部分が心臓と肺だけになったときは、生きた心地がしなかった。こんな風にして死んでゆくのかと思った。あわてて酸素ボンベにかじ

りつき、ズボンのベルトを緩め、走ってきたイヌのような呼吸をして危機を脱することが出来た。現地で売っている高山病の特効薬「高原安」は、名前からして効きそうな感じがするので、1日5回も飲んだが、さしたる効き目は無く、息切れ、頭痛は毎日続いた。まるで、チベットの神々が異国の民の侵入を怒り、拒絶しているようであった。

人は何かをしようとする時、また、している時、必ず息を止めていることを発見した。まず、何かを考えようとする息を止めて、書く、読む、止めて、きく、食べるときも、顔を洗うときも、いつも息を止めている。従って、チベットでは、何かをしようとする時、息を止める。苦しくなると、むかし、妻が妊娠したとき、出産準備で練習していた「ヒーツ、ヒーツ、フーッ！ヒーツ、ヒーツ、フーッ！」を繰り返した。

2. 響け！リコーダー

この透明な空気は、リコーダーの音を響かすには、絶好である。チベットの山々が見渡せる広大なヤルツァンポ川（「氷河の水」の意）のほとりて車を止めてもらい、持ってきた「アルトリコーダー」を吹くことにした。リュックからリコーダーを取り出し、山の神（奥さんではありません）、川の神、諸々の神さ

まへの挨拶代わりに笛を吹いた。息切れ・頭痛がひどくなることは覚悟の上である。1曲目は、神々に敬意を表して「God is nigh（＝nearの古語）」を吹いた。ただし、このGodはキリスト教のGodなので、チベットの神々は納得してくれなかったかもしれないが、まあオオメに見てもらおう。2曲目は、日本からの旅人として、「知床旅情」を吹いた。息が切れて、休み休みで吹いたが、最後まで吹いた。苦しかったが、満足感にひたれた。気がつく、笛の音に引かれたのか、少年が二人近づいてきた。私はポケットからアメ玉を取り出し彼らに差し出した。彼らは笑いながら受け取り、私のカメラに収まった。

ヤルツァンポ川にて



3 ヤクに乗ってお寺参り

ツェタンでチベットにおける第1夜を過ごし、チベットのお寺参りの最初は、「ユムブ・ラカン」と言う

ヤクに乗って



「当初宮殿、今お寺」だった。ここは、紀元前127年（チベット暦元年）にチベットを建国した初代王ニヤティ・ツァンポが建てた宮殿であった。70〜80mの急峻な山の上にそびえ立っている。ガイドから「上り坂でも大丈夫、乗り物があります。」と聞いていたので安心していったが、その乗り物とは、「馬・ヤク」であった。車から降りると馬子たちがドット寄ってきたので、あわてて手近の馬に乗った（片道10元）。絶壁に沿った急坂の道幅はわずか1m程度、ガードレールのような防護柵など何もなく、危険極まりない。馬の背中から見ると、空中を飛んでいるような気持ちになる。馬子の方は客をつかまえ、機



タルチョがはためくユム・ラカン

嫌で鼻歌を歌っている。程なく終点に到着した。頂上からの眺めは、さえぎるものが無く絶景。こんな高地では、遊牧が中心と想像していたが、予想外に畑が多いのに驚いた。チンコー麦（裸麦の一種）の取入れが終ったところで、ワラボッチが沢山出来ている。これは、ヤクなどの冬の場のエサにするそう。40〜50年前の日本の田園風景と酷似している。

マニ車を回し、石段を登って、チベット仏教のお寺の入り口にたどり着いた。中は小さな傘のついた電球が数個ともっている。おおきな鍋状の器の中にクリーム色のロウが入られ、その中に10本ほど芯を立て、灯明としている。聞けば、ロウではなくバターとのことであった。お香の煙の中に、目の玉がまん丸の仏さんが極彩色に輝いている。日本では、明王とか天部の仏像は目を見開いているが、如来や菩薩は半眼である。こちらの活仏とおぼしき仏さんは、心の奥まで見透かしているぞと言わんばかりに大きく目を見開いている。暗がりの中、壁際をよく見ると、お経がびつしり積み上げられている。「文化大革命を潜り抜けて、よく残ってきたね。」と言うと、漢族のガイドは返事をしなかった。

下山時は、ヤクに乗った。馬以上に幅広い背中、気分よかつた。人は、何ごとにも初めのことには、強い印象を与えられ興奮を覚える。それは、還暦を過ぎた者にとっても、同じである。



白居寺の壁画

4・白居寺の壁画
標高3950mのギャンツェにある白居寺の壁画には息をのんだ。山折哲雄先生は、『宗教の最高形態が芸術であり、芸術の最高形態が宗教である』と言っておられる。私は、日本では仏像にこの言葉が当てはまるとかねてより思ってきた。特に、観音寺（京田辺市）の「十一面観音」、東大寺戒壇院の「四天王」、室生寺の「釈迦如来坐像」、興福寺の「仏頭」などには、宗教と芸術の一致を感じてきた。

白居寺の壁画・仏像にも、まさに、この言葉がびつたり当てはまる。どれを見ても、どこを見ても、緻密に、丁寧な作られており、とりわけ観音菩薩は「慈悲」と「気品」が満ち溢れている。これは、強い信仰心

ギャンツェにある白居寺



のある人々が作つたに違いない。チベットに来ることが出来て良かったと心底思い、感謝の気持ちにひたつた。

5・ダライ・ラマ14世とチベット自治区

1949年に成立した中華人民共和国は、チベットの領有を主張した。ダライ・ラマ14世は国連にこれを提訴したが、国連総会で取り上げられることは無かった。その後、毛沢東によるチベット支配が急速に進んだため、1959年ラサで暴動が起き、中国軍に追われたダライ・ラマ14世はインドに亡命した。以後、チベットは中国政府の統治下に入り、1965年、チベット自治区が成立した。自治区成立後、文化大革命の影響もあり、寺院が破壊され、僧侶は還俗させられ、人民公社を作らされるなど、チベット族の意に反する政策が実施され、不満が蓄積した。1989年には、ラサで大暴動が起き、1年半戒厳令が敷かれたこともあつた。

た。ダライ・ラマ14世はインドのダラムサラに亡命政府を作り、チベットの平和的独立を目指す運動を行い、1989年にはノーベル平和賞を受賞した。

漢族の現地ガイドは、共産党の教育をしっかりと受けている。彼は、『チベット人民はダライ・ラマ14世の農奴だったので、中国共産党がダライ・ラマから解放してやったのだ』と説明した。私は、「しかし、チベット人は、ダライ・ラマを熱心に崇拝しているではないか」と詰問すると、『政治と宗教は別だ』と答えた。

中国政府はチベット人民への懐柔策として、破壊したチベット仏教の寺院の再建、青海チベット鉄道の建設（試運転が開始され、完成間近であった）、立派な道路建設など行っていた。こうした公共投資が引き金になり、僻地チベットにも雇用・収入の増加がもたらされている。漢族によるチベットへの投資も盛んになり、経済拡大が加速しつつある。一方、中国政府は、中国語教育や共産主義教育を通してチベット人の文化喪失も強引に進めている。これらの懐柔策と強硬策をチベット人たちはどのように受け止めているのだろうか、心の奥底までは見ることが出来なかった。（次号へ続く）

白居寺の坊さん(ラマ僧)



TBSの複合施設「赤坂サカス」がグランドオープン



「桜を咲かす」「夢を咲かす」などの思いが込められたという。中核となるのは、「ACTシアター」と「BLITZ」で、ミュージカル、演劇などに対応、最新の音響、照明設備を備える。円い天井を頂いたTBS放送センターに面して、テレビ、ラジオの公開放送の「Sakasaka広場」が設けられた。ランドマークの「Bizタワー」は地上39階、高さ180mのオフィス・商業棟で、空高く聳える。

オープン当日は生憎強い風雨にたたられたが、イベントには、洋傘をかざした長い行列ができて、熱気がみなぎった。



港区赤坂5丁目、TBSの社屋周辺が東京放送と三井不動産によって開発され、去る3月20日「akasa Saca」がオープンした。お台場のフジテレビ、六本木のテレビ朝日、汐留の日本テレビに続く華やかな民放キー局の誕生である。

赤坂「サカス」には、「新しい文化を咲かす」、



昨年オープンした「ミッドタウン」は徒歩で10分、人力で走る「ペロタクシー」とシャトルバスが双方をつなぐために運行された。また28日、4月6日には、「赤坂春まつり」の氷川神社山車の巡行には、赤坂のきれいなところも加わって賑わいを添えた。

暮らしのヒント 味と香り

香りの殺菌作用と
抗酸化作用

香気には殺菌作用がある。刺身につけるワサビの鼻をつく香りには、防カビ、殺菌作用がある。餅の入れ物にワサビを入れ、密封しておくと、室温でカビが生えにくくなる。ワサビの香気がカビの増殖を防ぐため、シヨウガや大根おろし、シソの葉、レモンなどにも殺菌作用がある。さくら餅、かしわ餅、笹団子など、いずれも植物の葉の殺菌が巧みに利用されてきた。

バラの香りのゲラニオール、レモンの香りとしてシトラール、マツのテルピネオールは、いずれも殺菌作用をもつ。もともと香り成分は親油性のものが多く、揮発して細菌やカビの細胞膜に吸着される。細胞膜は脂質とタンパク質からできていて、油に溶ける香り成分は、脂質を通して細胞内部に侵入し、これらの微生物を殺してしまう。

食べ物だけではない。ミイラをつくる時、脳や内臓を取り除いた隙間に香木や香草を詰めたのも、亡くなった人を香りで飾るという意味に加えて、腐敗防止の役目もあった。ヨーロッパの白人は、昔から肉には好んでスパイスを使ってきたが、スパイスをはじめいろいろな香辛料には、油の酸化防止作用がある。ローズマリー、セージ（いづれもシソ科）の抽出物は、昔から肉の臭みを消すことに使われてきたが、これらの抽出物には抗酸化作用がある。現在では、抗酸化剤として、化学的に合成された抗酸化剤がもっぱら用いられているが、安全性の観点から、天然の香料の有用性が見直されつつある。

「香り」のサイエンス その2

で飾るという意味に加えて、腐敗防止の役目もあった。ヨーロッパの白人は、昔から肉には好んでスパイスを使ってきたが、スパイスをはじめいろいろな香辛料には、油の酸化防止作用がある。ローズマリー、セージ（いづれもシソ科）の抽出物は、昔から肉の臭みを消すことに使われてきたが、これらの抽出物には抗酸化作用がある。現在では、抗酸化剤として、化学的に合成された抗酸化剤がもっぱら用いられているが、安全性の観点から、天然の香料の有用性が見直されつつある。

香りを楽しむ

古えのころ、香料は宗教上の儀式に使われ、祭壇に香料を焚いた。しだいに貴族の嗜好品となり、古代のエジプトでは、身体に香料を塗り、衣服には香を焚きしめた。天然の香料は、多くは



「緑釉博山炉」 中国 後漢



「金銀鍍金香炉」 中国 唐時代



高砂香料コレクション
静岡県「岩城市香りの博物館」で展示

植物由来で、圧倒的に用いられるのは花の香りである。果実、種子、根なども利用された。それぞれの花の特徴的な香りは、少数の成分で決定される場合もあり、例えば、ハッカの香りの主成分はメントールで、ジャスミンの香りの主成分は、ジャスモン、ジャスモン酸メチル、ジャスミンラクトンである。ウメ、サクラ、モモはいずれも同じバラ科のサクラ属に分類され、その香りもよく似ていて、共通のベンズアルデヒドとベンジルアルコールが含まれている。

しかし多くの花の香りの成分はもつと複雑で、ラベンダーの花には約三百種の芳香成分が含まれており、微量でも強く匂うものがあつて、弱い香りのものがあつて、どの成分がどのように香りに寄与しているかを決定することが難しい。化粧品には、ラベンダーの抽出物そのものを使うこともあるが、いろいろな芳香成分を組み合わせてラベンダー様の香りをつくる場合も多い。必ずしもラベンダーに含まれている成分を使う必要はなく、ラベンダーには含まれていない成分をも使つて創りだす。

香道とアロマセラピー

日本人が香りを楽しむ習慣は、もとはといえば中国から伝来した。大和時代には仏に香をささげ、衣服に匂い袋をしのばせることも行われた。平安時代には室内で香木や香脂を焚き、衣服に焚き込み（移香）たりした。貴族の間では、自分で配合した香りを競う香合わせも流行した。東南アジア各地で見出される貴重な沈香木（常緑樹の幹に香りのある樹脂が沈着したもの）を香火鉢で焚いて香りを楽しんだ。

室町時代には香道が確立した。香火鉢に入れた沈香木の香りをかいでおき（聞く）、その香りを記憶する。つぎに回ってきた沈香木の香りを「聞き」、どの香りをか当てるのである。茶道と同じように礼儀正しく優雅に行われる。香道の流儀は連綿と現代にも受け継がれ、いまも各所で香会が行われている。

CREATIVE BOOK

首都圏人

— 第1期全8号好評発売中! —

- ・文学に親しむ
- ・庭園、お祭り、
- ・歴史の景観を総カラーで
- ・日本の花木
- ・暮らしのヒント
- ・武蔵野台地の地誌
- ・江戸から東京へ

Bird's Eye
変貌する都市の景観
カラーで



第1号
先端の
サイエンス・テクノロジー
この人…大河内 正敏
生活習慣病恐るべし!

第2号
東京駅
この人…辰野 金吾
ヒトの英知は
何処からきた?

第3号
東京大学
この人…松永安左衛門
暮らしのヒント
ウィルスと免疫

第4号
江戸から東京へ
この人…北里 柴三郎
江戸・東京の祭り

第5号
大名庭園
この人…新渡戸 稲造
味と香りのサイエンス
その1

第6号
アロマセラピーの
サイエンス
この人…高峰 譲吉
味と香りのサイエンス
その2



第7号
江戸城完工
この人…仁科 芳雄
芥川龍之介「舞踏会」「手巾」
東京ミッドタウン
旧朝香宮邸のオール・デコ
武蔵野台地



第8号
山手線誕生の物語
この人…長井 長義
國木田独歩「武蔵野」
東京都庭園美術館
消滅した羽田3町
品川神社大祭

特定非営利活動法人
NPO「市民フォーラム」

この法人は地域住民と行政に対して取材活動を行い、報道によって市民の公共参加を推進し、地域内のメディア事業を行って、市民のコミュニケーションを向上させることを目的としています。

地域情報紙「市民プレス」はNPO市民フォーラムが編集・発行し、無料で配付します。

◇読者の「オピニオン」（意見／考え）を募集します。

TEL 090 (3048) 5502
編集部 原宛にどうぞ

B5版 100ページ(カラー50ページ) 定価 各630円

みやかわ(宮川書店)本店に全巻常置されています
志木市本町1-11-32 TEL: (048)487-1112